新UI対応マニュアル

出荷通知について

本資料は、作成日現在の状況を基に作成したものであり、
記載の内容、名称等が変更される場合があることについてあらかじめご了承願います。
※SAP Business Network（旧Ariba Network）は本資料では「SBN」と記載いたします

株式会社NTT ExCパートナー

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

目次

1.本資料の内容・位置づけ
    1. 本書に関して
    2. 本書の位置づけ
2.出荷通知とは
    1. 出荷通知の概要
    2. 注文書の種類
3.納品書の作成について
4.出荷通知の発出手順
    1. 出荷通知の発出手順(6ページ)
    2. 補足：一部明細の出荷通知発出
5.Ariba画面項目の利用定義
6.その他
    1. Ariba画面入力上の注意点
    2. 参考　通知メール設定：「オーダー確認処理失敗」、「出荷通知処理失敗」

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

1.本資料の内容・位置づけ

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

1.本書に関して

- 本書はサプライヤの皆様がAribaを利用してスムーズにバイヤとの購買取引を実施いただくための手引書です

- 手引書内に表示している画像（特に画面キャプチャ）は各手引書の改定日時点のものとなります。UI変更などの関係でシステム上と手引書上の画像が異なる可能性がございます。あらかじめご了承下さい

- SAP Business Network（旧Ariba Network）は本資料においては「SBN」と記載いたします

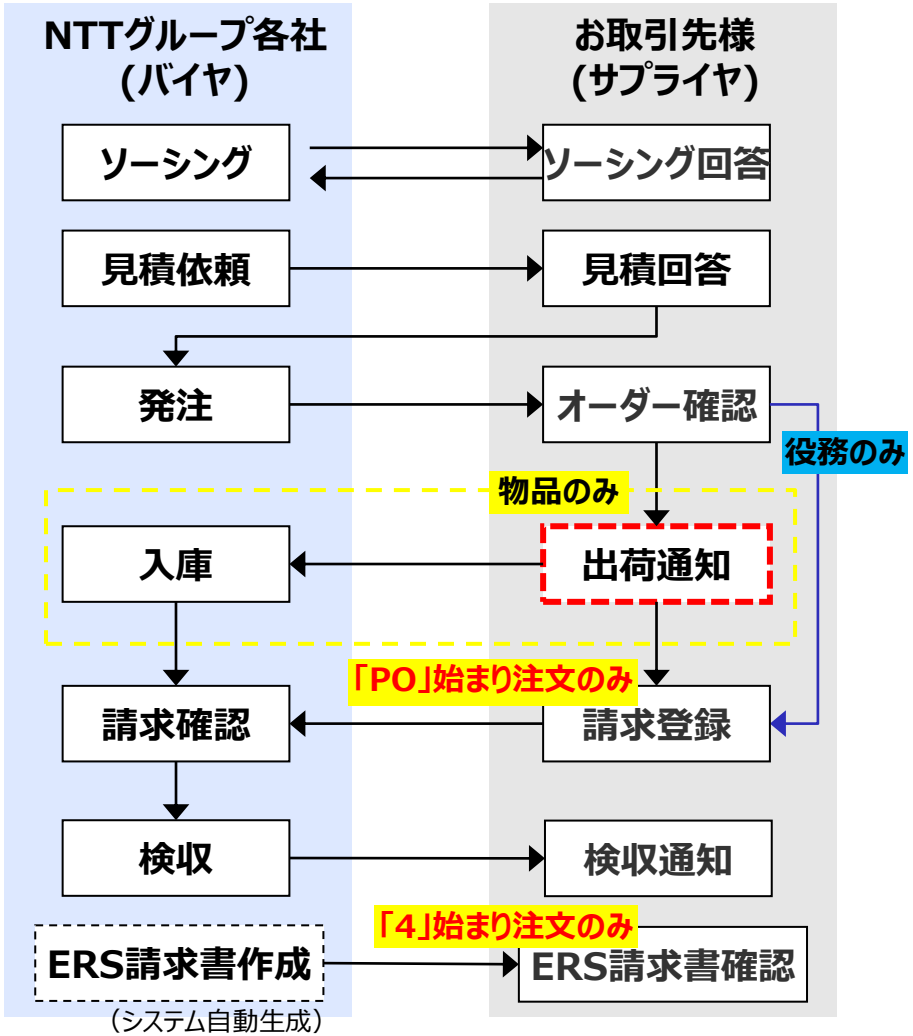
- Aribaを利用するための初期設定、および本手引書記載内容以外の業務に関する参考資料等は当社webサイト〔https://www.nttexc.co.jp/nttg_proc/index.html〕にて、ご参照いただけます。なお、対象のドキュメントはダウンロードいただけます

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

2.本書の位置づけ

- Aribaを利用した購買プロセスの内、出荷通知について本マニュアルではご説明いたします

お取引の流れ



サプライヤの操作内容

ソーシング回答	バイヤと、サプライヤ間での購買相談を実施します。
見積回答	見積依頼/回答の受渡が電子化されます。 システム上で見積の情報をやりとりします。
オーダー確認	注文書内容を確認後、SAP Ariba上で「オーダー確認」を押下して受注連絡をします。
出荷通知	SAP Ariba上で「出荷通知」を 押下し、 出荷日・配達日情報を伝えます。 出荷がないサービスの場合は対象外となります。
請求登録	注文情報を参照し、SAP Ariba上で 「請求書」をご登録いただきます。 **「PO」始まり注文の物品・役務で必要です。**
検収通知	バイヤ側での検収後、物品・役務それぞれで 検収状況を確認できます。
ERS請求書確認	バイヤ側で生成された ERS請求書を確認できます。 **「4」始まり注文のみ対象です。**

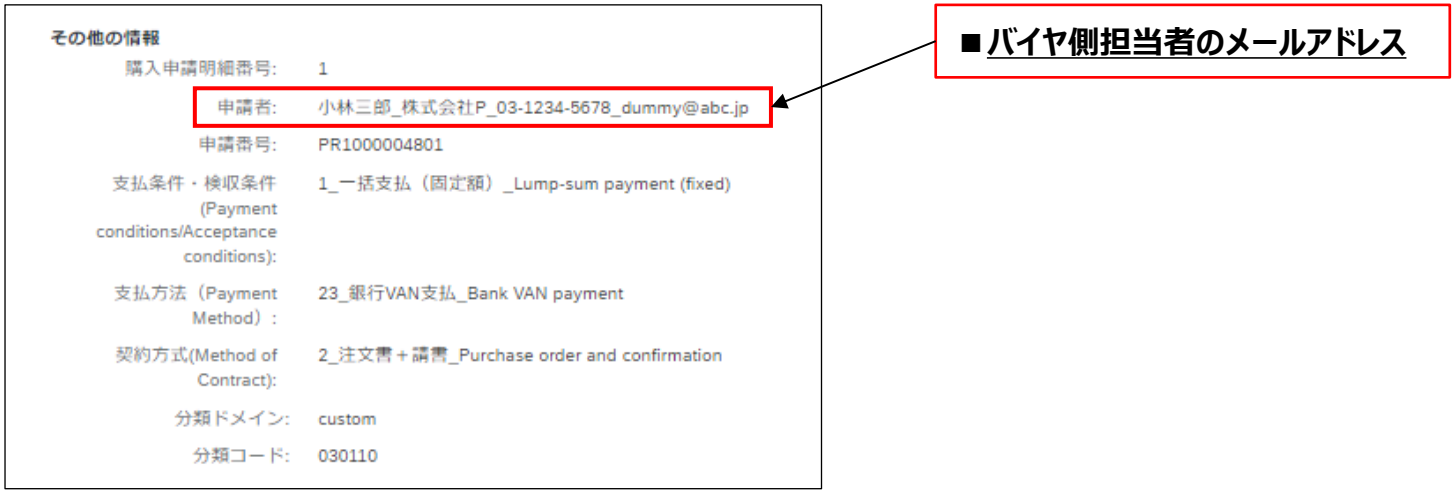
© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

2.出荷通知とは

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

1.出荷通知の概要

- 商品の出荷日が確定したら、出荷通知で配達日などの出荷情報を連絡してください
  配達日は、納入先に商品が到着する日付です
- 1つの注文書に対して、複数の出荷通知を作成できます
- 取扱品目が物品（出荷を伴う商品）の場合は、必ず出荷通知を作成してください
  ただし**注文書の種類が「サービス」の場合は、SBN上で出荷通知は発行できませんので、バイヤへの出荷通知はSBN以外の手段(メール等)で、バイヤと調整の上、実施をお願いします**
  - 注文書の種類の判別方法は、次ページに記載しています
    - ✓メール等で出荷通知を実施の場合は、該当の「PO番号」、「配達日」、「明細単位の明細No・商品名・出荷数量」を記載いただき、その他の情報必要有無については、必要に応じてバイヤと調整ください
    - ✓バイヤ側担当者のメールアドレスは、注文書明細のその他情報「申請者」に記載されています



© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

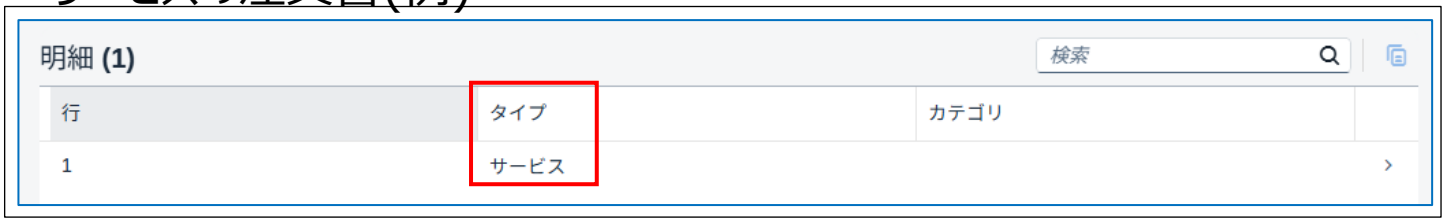
2.注文書の種類

- NTTGから発出される注文書には①「商品」の注文書、②「サービス」の注文書の2種類があります
  - 注文書の種類によって、一部画面項目が異なりますので、ご注意ください
- ②「サービス」の注文書であっても、出荷を伴う物品の発注ケースはございますのでご留意ください

■商品の注文書(例)



■サービスの注文書(例)



■注文書種類の確認方法
注文書の種類は、明細の「種類」に記載されています

※1つの注文書に「商品」・「サービス」が両方含まれていることはございません

■注意点
「商品」・「サービス」のどちらの注文書種類でオーダーが実施されるかは、バイヤ側(NTTG)のシステム利用方法に依存しています。

従って、該当の注文書の契約内容または、発注商品の性質を示していないことにご留意ください。

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

3.納品書の作成について

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

1.納品書の作成について

- 「PO」始まり12桁のPO番号の物品は、サプライヤ様のフォーマットにて納品書等を作成、送付して下さい
- 「4」始まり10桁のPO番号の注文書の物品は、以下の要件に従って、サプライヤ様で納品書・物品ラベルを作成下さい。(SBNには納品書・ラベル作成機能は存在しません)
  - 納品書
    - ✓PO番号
    - ✓明細番号
    - ✓カナ品名(ab長物品の場合は<>内に記載の指定事項も含む)
    - ✓品目コード
    - ✓単長
    - ✓個数
  - 物品ラベル
    - ✓PO番号
    - ✓明細番号
    - ✓カナ品名(ab長物品の場合は<>内に記載の指定事項も含む)

＊上記の情報が、納品書・物品ラベルに記載されていない場合は、入庫不可になる可能性があるためご注意下さい

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

4.出荷通知の実施手順

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

1.出荷通知の発出手順(1/5)

注文書種類：商品

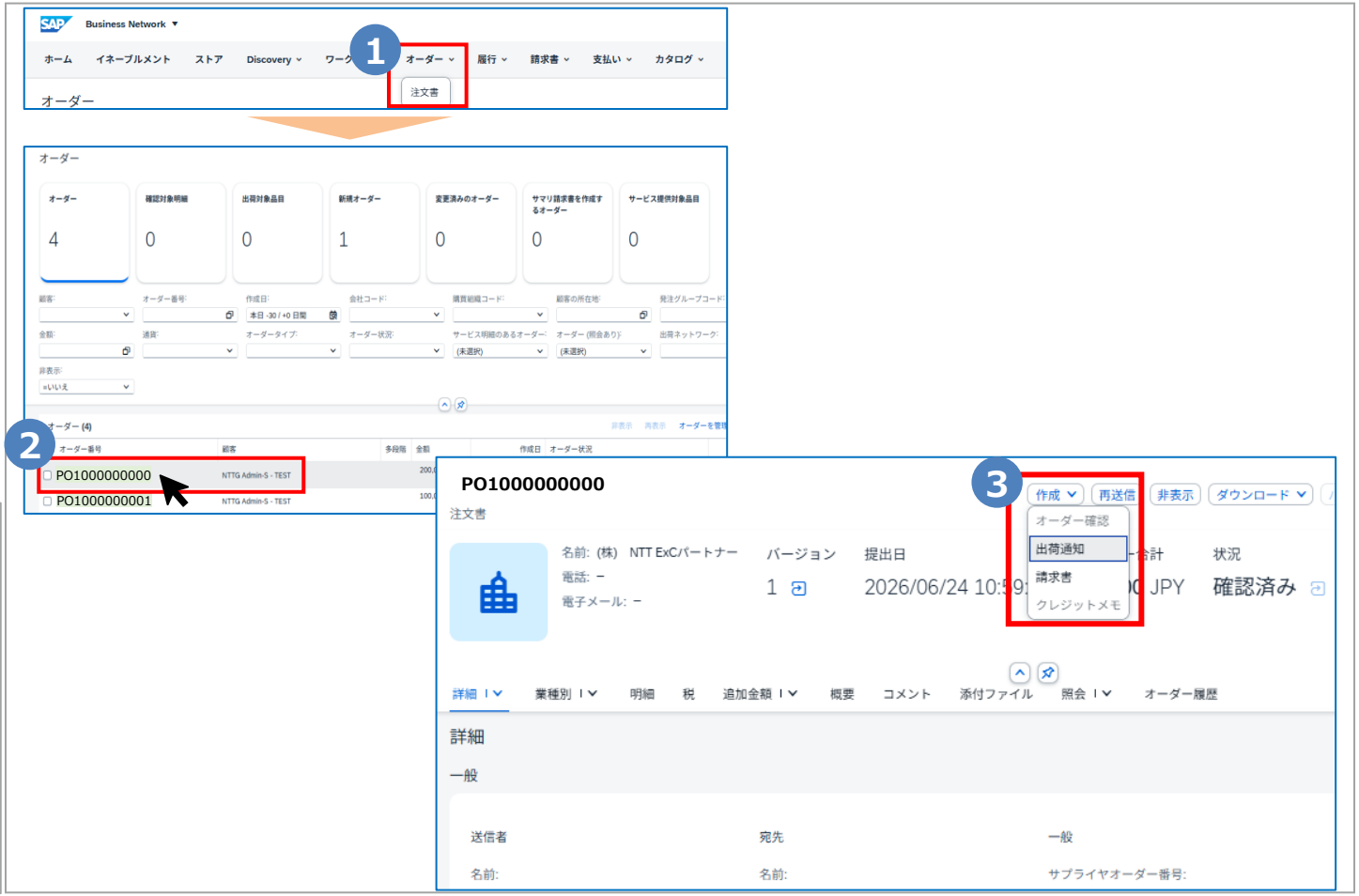
- 出荷通知を作成するために注文書画面を開きます

システム操作

- ①オーダータブから「注文書」を押下
  オーダー一覧画面に遷移
- ②出荷通知を発出する「オーダー番号」を押下
- ③該当する注文書画面の「作成」のプルダウンから「出荷通知」を押下

その他事項

システム画面



© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

1.出荷通知の発出手順(2/5)

注文書種類：商品

- 出荷通知作成のための必要な情報を入力します(1/2ページ)

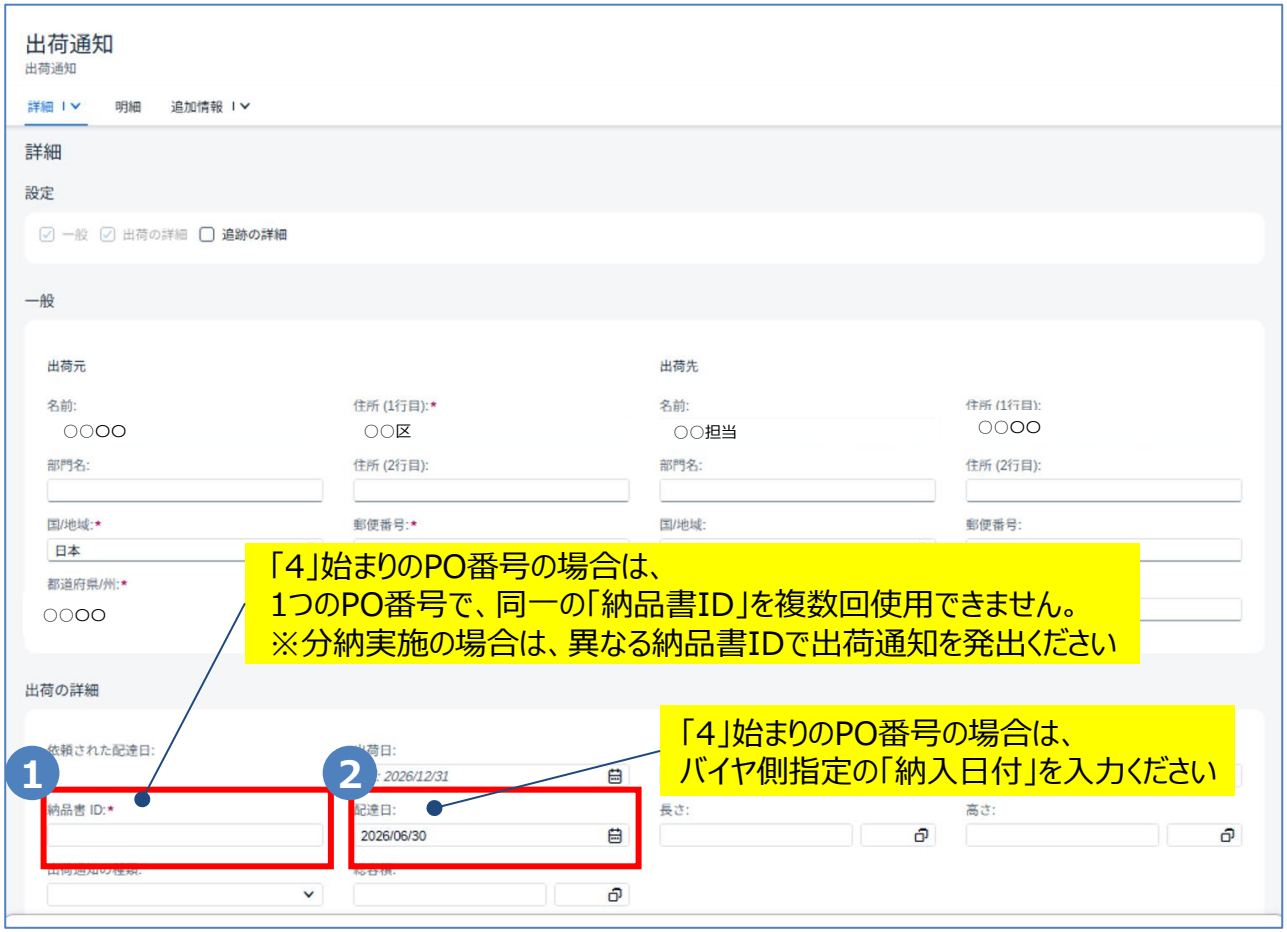
システム操作

- 【必須入力】
  ①納品書ID(貴社で使用する任意の番号)、
  ②配達日は必須項目となります。出荷通知発出の際は、必ず入力ください

  ※PO番号によって、一部項目にバイヤ連携有無、任意項目が異なりますので、詳細はAriba画面項目の利用定義のページを確認ください

その他事項

システム画面



© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

1.出荷通知の発出手順(3/5)

注文書種類：商品

- 出荷通知作成のための必要な情報を入力します(2/2ページ)

システム操作

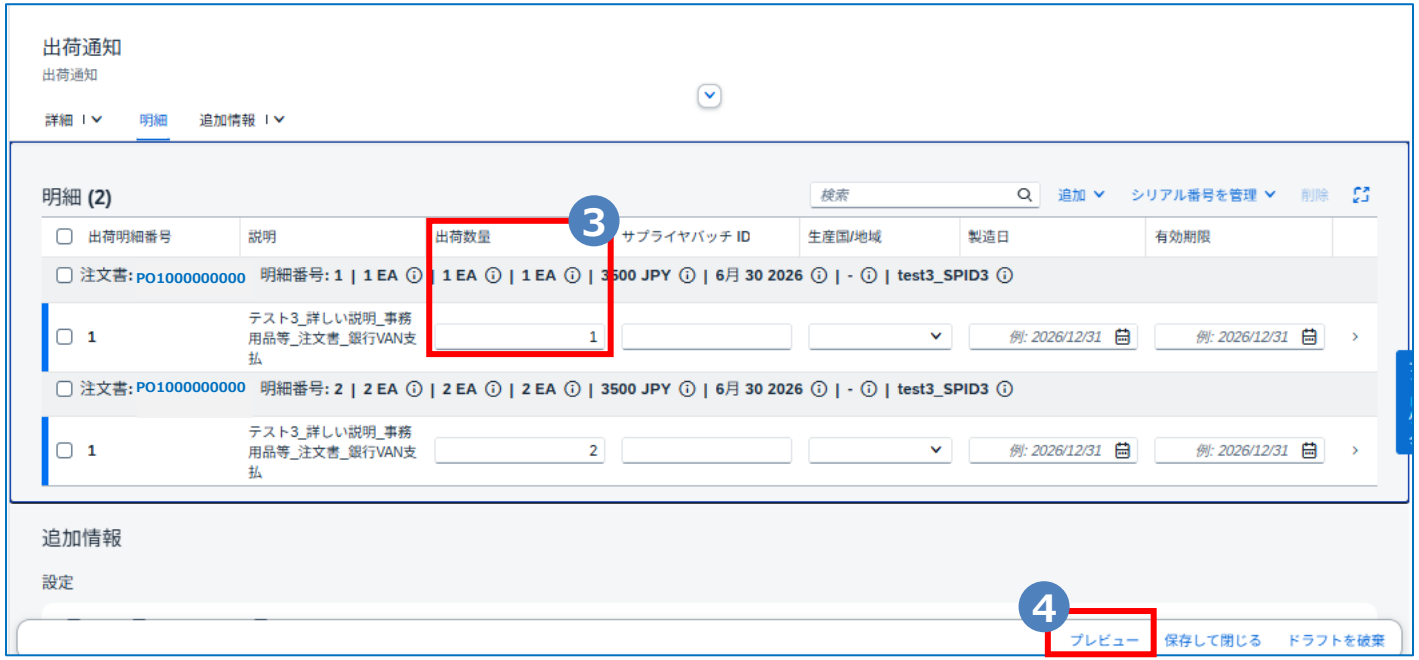
- 【必須入力】
  ③「数量」は必須項目となります。出荷通知発出の際は、必ず入力ください

  ※PO番号によって、一部項目にバイヤ連携有無、任意項目が異なりますので、詳細はAriba画面項目の利用定義のページを確認ください

- 必須項目の入力確認後、④「プレビュー」を押下。内容確認画面に遷移します

その他事項

システム画面



© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

1.出荷通知の発出手順(4/5)

注文書種類：商品

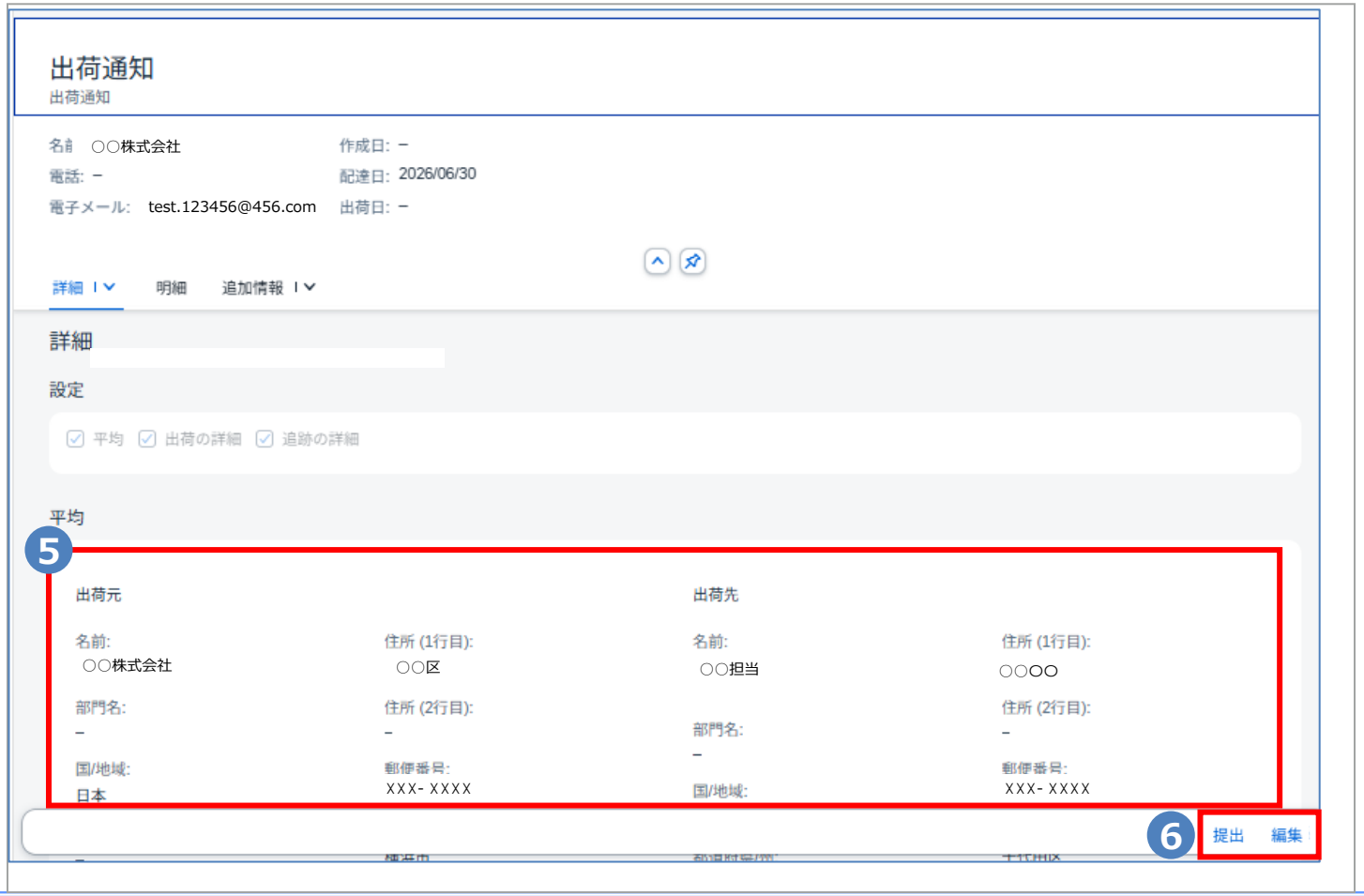
- 確認画面で内容確認後、出荷通知を発出してください

システム操作

- ⑤出荷通知の確認画面で、入力内容を確認
- ⑥画面右上、右下にある「提出」ボタンを押下

その他事項

システム画面



© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

1.出荷通知の発出手順(5/5)

注文書種類：商品

- 注文書画面のステータスが「出荷済み」になっていることを確認ください

システム操作

- ⑦状況が「出荷済み」になっていることを確認

その他事項

- 「4」始まり注文番号の注文については、インボイス制度対応としてSAP標準機能であるERS(Evaluated Receipt Settlement、SAP標準「入庫/請求自動決済機能」)の仕入明細書を利用した方式が採用されるため、請求書はバイヤ側で生成されSBNを通じてサプライヤへ提示されます。

システム画面



© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

2.補足：一部明細の出荷通知発出

注文書種類：商品

- 補足:出荷通知の作成：一部明細のみ出荷通知を送る場合

システム操作

- 複数の明細があり、一部の明細のみ出荷通知を送る場合、出荷対象外の明細の右端にある①「削除」を押下し、該当の明細情報を削除

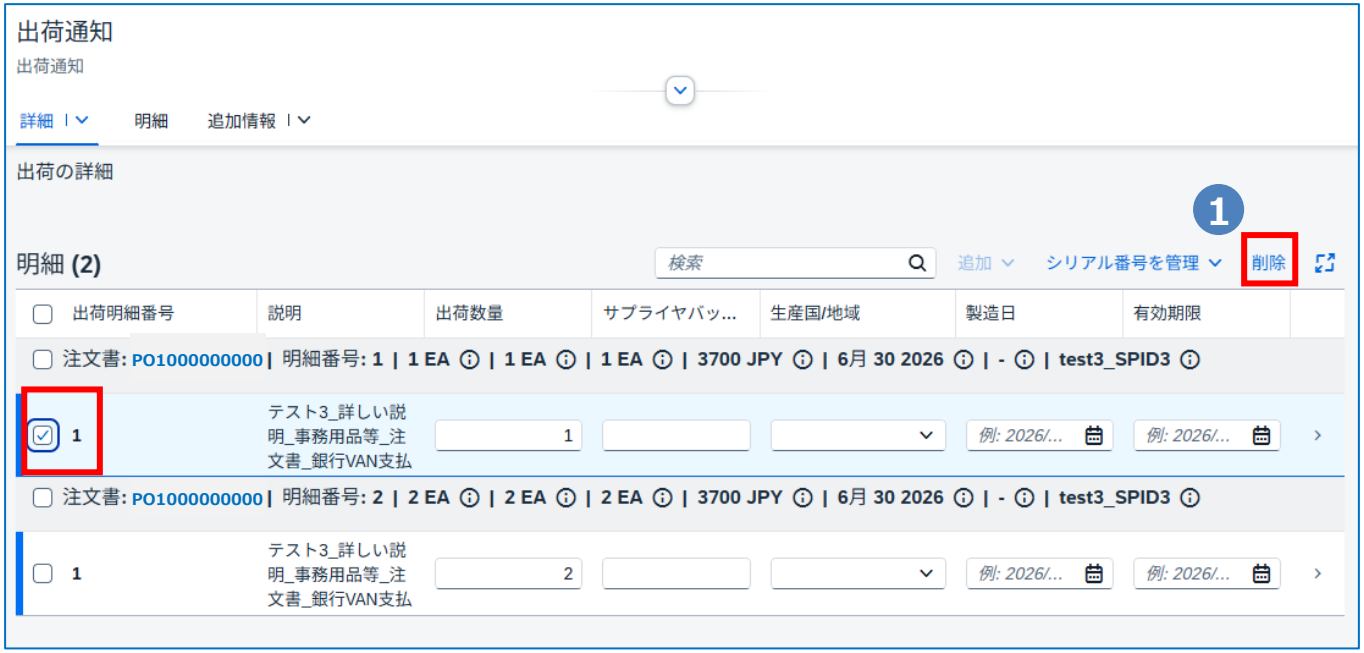
  ※数量も変更可能

その他事項

- 【「PO」始まりの12桁の注文書番号の場合】
  明細単位での検収は可能ですが、1明細の中で全量のうち一部を出荷しても、NTT側での検収は完納後対応となりますのでご注意ください。(数量10の1明細に対しては、数量10の検収が完了したのち、該当の明細の検収を実施いたします)

- 【「4」始まりの10桁の注文書番号の場合】
  明細単位また、1明細中の一部を出荷の場合でも、該当の入荷数量を検収します

システム画面



© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

5.Ariba画面項目の利用定義

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

1.Ariba画面上の項目定義について(出荷通知)

- Ariba出荷通知のサプライヤ様画面項目によって、バイヤへの連携有無が異なります
  - 非連携の項目については、入力いただいた場合でも、バイヤ側で入力内容の確認ができませんのでご注意ください
- PO番号は「PO」始まり、「4」始まりの2種類あります
  - それぞれのPOに紐付く注文書によっても、連携される項目が一部異なります

Ariba画面	入力項目名称	「PO」始まりの12桁 注文書番号(PO)	「4」始まりの10桁 注文書番号(PO)
出荷通知ヘッダー	納品書ID	連携/必須	連携/必須
	請求書番号	非連携	非連携
	出荷通知の種類	非連携	非連携
	出荷日	連携/任意	非連携
	配達日	連携/必須	連携/必須
	総容積	非連携	非連携
	単位(総容積)	非連携	非連携
	総重量	非連携	非連携
	単位(総重量)	非連携	非連携
	運送業者名	連携/任意	非連携
	追跡番号	連携/任意	非連携
	添付ファイル	連携/任意	非連携
	コメント	連携/任意	非連携
出荷通知明細	出荷数量	連携/必須	連携/必須
	サプライヤバッチID	非連携	非連携
	製造日	非連携	非連携
	有効期限	非連携	非連携

バイヤへ情報連携：あり
出荷通知時：入力必須

バイヤへ情報連携：なし

バイヤへ情報連携：あり
出荷通知時：入力任意

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

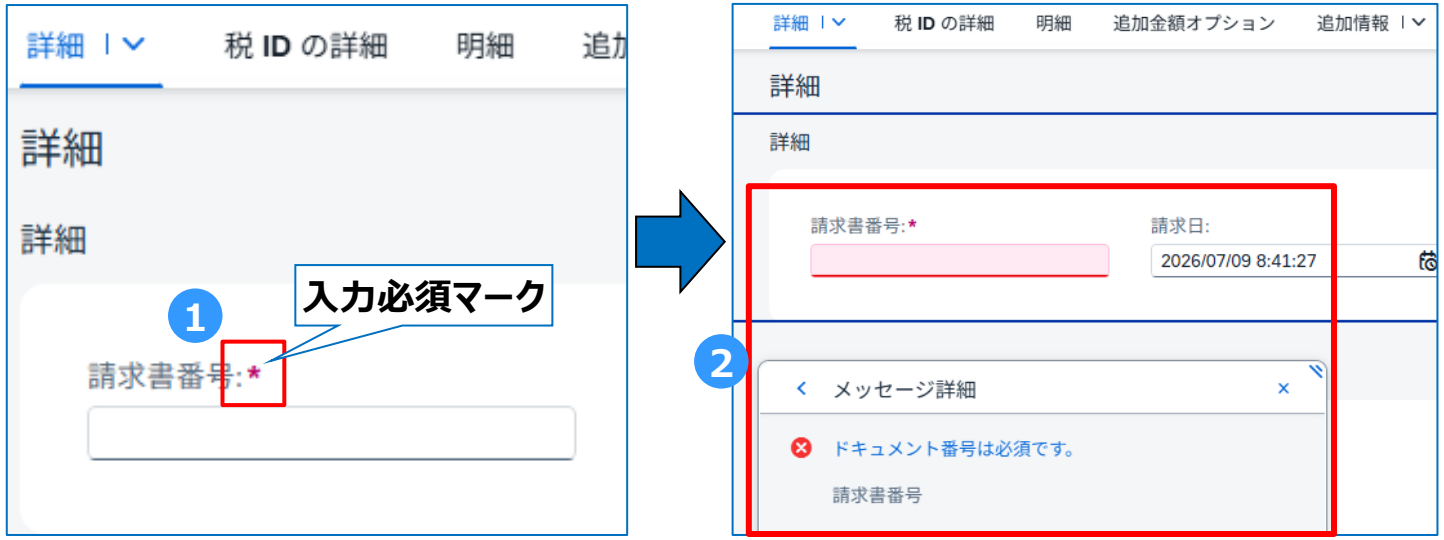
6.その他

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

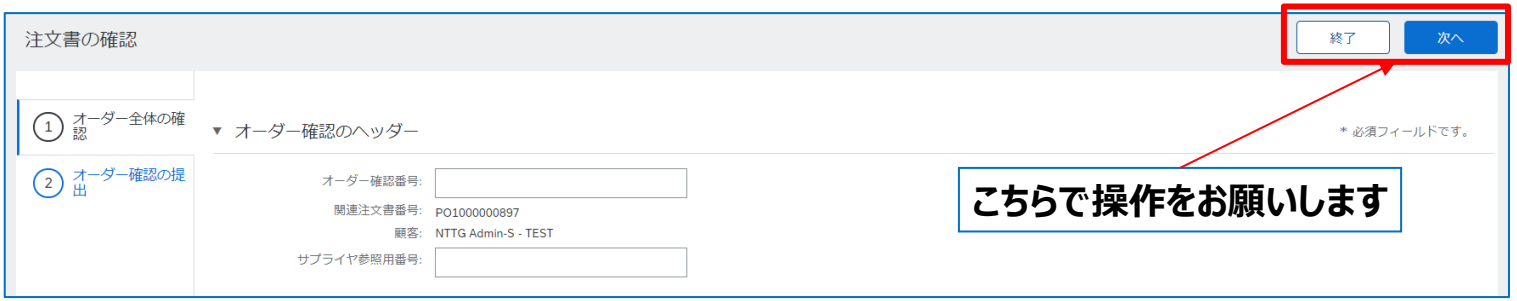
1.SBN画面操作上の注意点

- ①入力項目名の隣に「＊」がついている項目 は入力必須です
- ②必須項目を入力せずに「次へ」などを押すと、 次の画面には遷移せずに、エラー項目が表示されます

例



- ブラウザーの「戻る」「次へ」は 使用せずに、画面右上または左下の 「終了」「次へ」ボタンなどを使用してください



© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

2.参考　通知メール設定：「オーダー確認処理失敗」、「出荷通知処理失敗」(1/2)

- 「オーダー確認処理失敗」、「出荷通知処理失敗」となった際に通知を受ける設定について

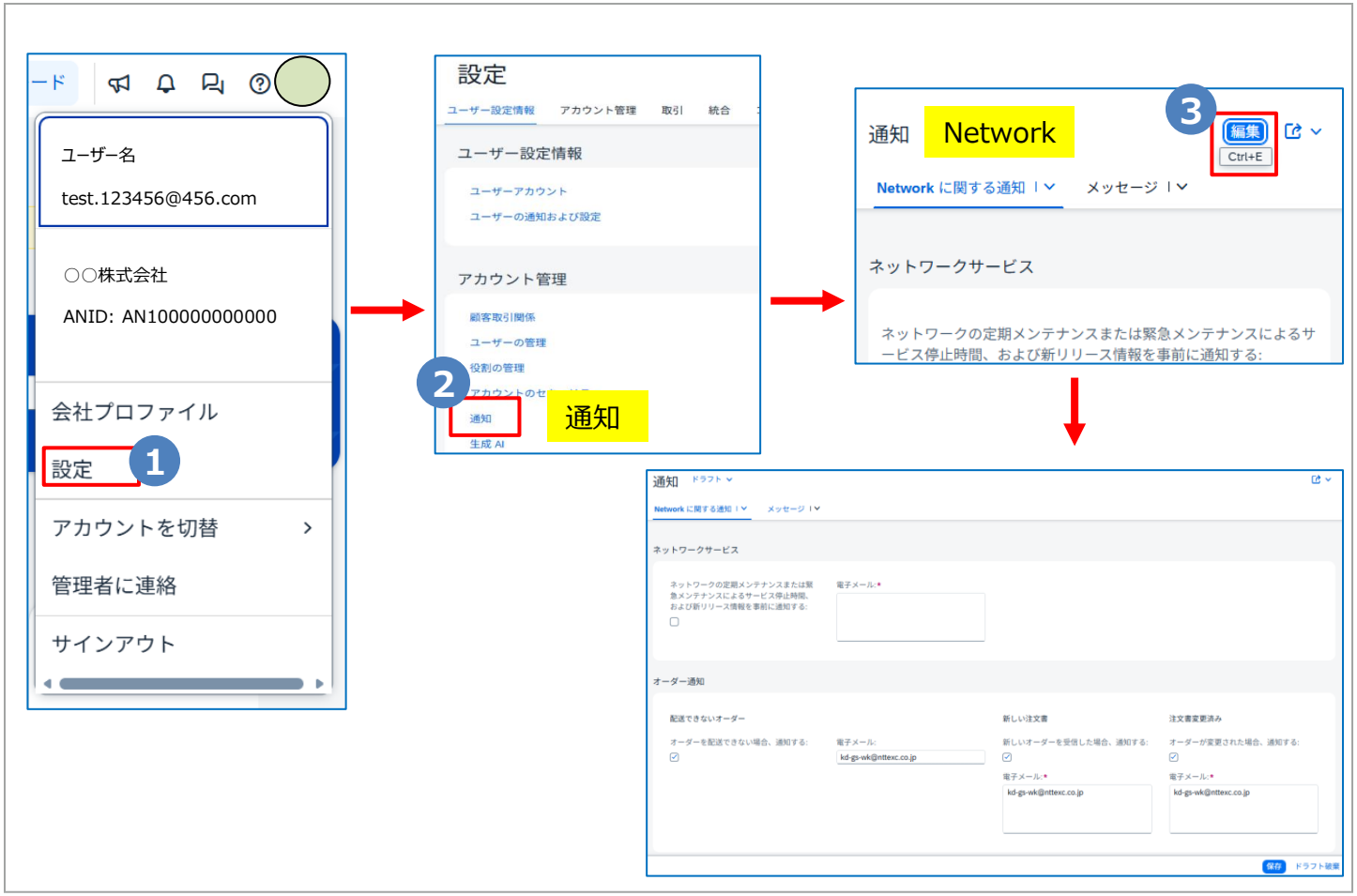
システム操作

- ①画面右上の丸いアイコンから「設定」を押下
- ②「通知」を押下
- ③画面右上の「編集」を押下
- 各種通知の編集ページ画面に遷移

その他事項

- 「オーダー確認処理失敗」、「出荷通知処理失敗」の通知設定については次ページを参照

システム画面



© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

2.参考　通知メール設定：「オーダー確認処理失敗」、「出荷通知処理失敗」(2/2)

- 「オーダー確認処理失敗」、「出荷通知処理失敗」となった際に通知を受ける設定について

システム操作

- ①「オーダー確認を配送できない場合、通知する」をチェック
- ②通知を受信するメールアドレスを入力
  複数登録の場合はカンマ「,」で区切って入力
- ③「出荷通知を配送できない場合、通知する」をチェック
- ④通知を受信するメールアドレスを入力

  ※グループアドレスも設定可能
  登録**メールアドレスは3件まで設定可能**

その他事項

- 配送エラーの通知メールを受け取った場合は、該当する項目を再送信してください。再送信ができない、再送信してもエラーが解消しない場合は、下記URLの『お問い合せ先』をご確認のうえお問い合せください
  (https://www.nttexc.co.jp/nttg_proc/documents/pdf/others_contact_information.pdf)

システム画面



© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

改訂履歴

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

改訂履歴

項番	改訂日	改訂箇所	改訂概要	版数
1	2023/1/13	--	第1版展開	1.0
2	2023/3/30	出荷通知の発出手順	「4」始まりのPO番号の場合は、1つのPO番号で、同一の「納品書ID」を複数回使用できない仕様を追記	1.1
3	2023/12/23	・社名 ・Ariba Network名称 ・本編全般	・社名変更（2023年7月1日）を反映 「エヌ・ティ・ティ・ビジネスアソシエ株式会社」⇒「株式会社NTT ExCパートナー」 ・名称変更を反映 「Ariba Network」⇒「SAP Business Network（SBN)」	1.2
4	2024/4/12	P.4	参考資料掲載サイトのURL変更	1.3
5	2025/2/28	・表紙 ・P.4	・タイトル変更「Ariba利用手引_出荷通知編」→「出荷通知について」 ・参考資料掲載サイトのURL変更	1.4
6	2025/10/17	P.22,P.23	6.その他に「参考　通知メール設定」を2ページ追加 その後のページを順送りし、合計25ページへ変更	1.5
7	2026/10/28	全体	UI変更に伴う更新	2.0

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.